

# 2021年度化学工学会 インターンシップ報告会

研修先: JNC (株)

鹿児島大学大学院 理工学研究科  
工学専攻 化学工学PG  
修士1年 山崎 皓平

# インターンシップ概要

1/7

氏名	山崎 皓平	学年	M1
大学	鹿児島大学大学院	専攻	化学工学
研修先	JNC (株)		
研修期間	2021年10月 18日(月) ~ 29日(金)		
研修場所	千葉県 市原市 市原製造所		
研修テーマ	マsproダクション製品の開発および製造		

## 応募理由

- 製品の開発および製造の過程でどのように化学工学の知識が活かされるのか知りたい
- 化学メーカーでの実際の働き方を見たい

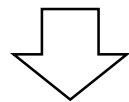
# 研修内容

研修テーマ: マスプロダクション製品の開発および製造

目的: 香料化合物の開発

日程:

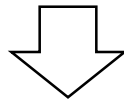
1日目	1週目	土日	2週目
説明	香料化合物の合成・ 最適反応条件の調査	休日	香料化合物の精製・回収



反応温度、圧力の変更による転化率、収率への影響を調査

オキシ反応：一酸化炭素と水素(オキシガス)を  
アルケンに付加させてアルデヒドを合成

- 危険性の高いガス
- 高圧下で進行



## 入念な安全点検

- ガス検知警報器と石けん水でガス漏れ点検
- 転倒すると連絡が行くシステム

安全意識の高さが印象に残った

香料化合物を含む反応液から  
香料化合物を蒸留

すんなりいくと思われたが...

香料化合物を  
冷やすと固まってしまう

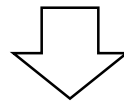
本来冷却する管を  
ドライヤーで加熱

香料成分を精製することができた

現場の試行錯誤を体感することができた

## インターンシップ前

- 化学工学がどのように活かせるのか見てみたい
- 自分が将来働く様子をイメージできない



## インターンシップ後

- 化学工学が研究と製造をつなげる役割だと理解
- 実際の業務に携わることで職場の雰囲気を経験

## 短期インターンシップ

- 参加しやすい
- 社員の方に実際の業務事例を聞く

## 長期インターンシップ

- 実際の業務や職場の雰囲気を体験できる

貴重な経験をの場をくださった

JNC株式会社様  
化学工学会 様

ご多忙の中、丁寧にご指導くださりました

市原研究所の皆様

多くのことを学ばせていただきました。  
深くお礼申し上げます。

鹿児島大学大学院 山崎 皓平